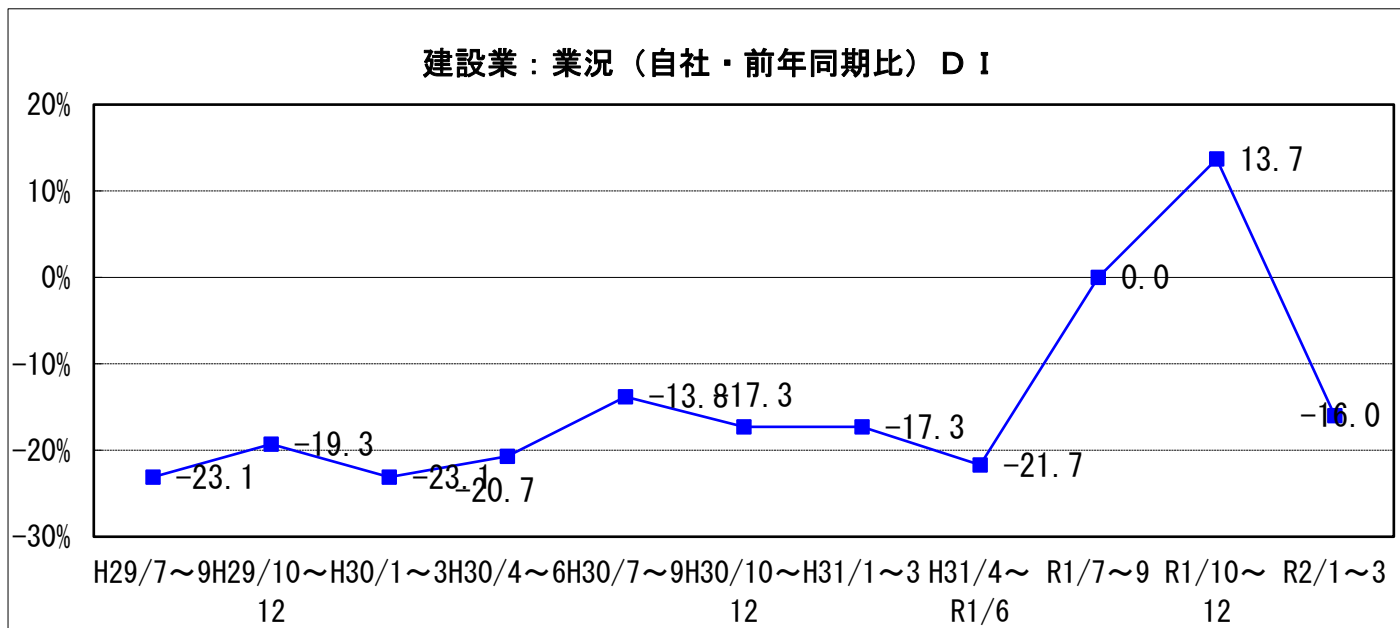


3. 建設業の動向

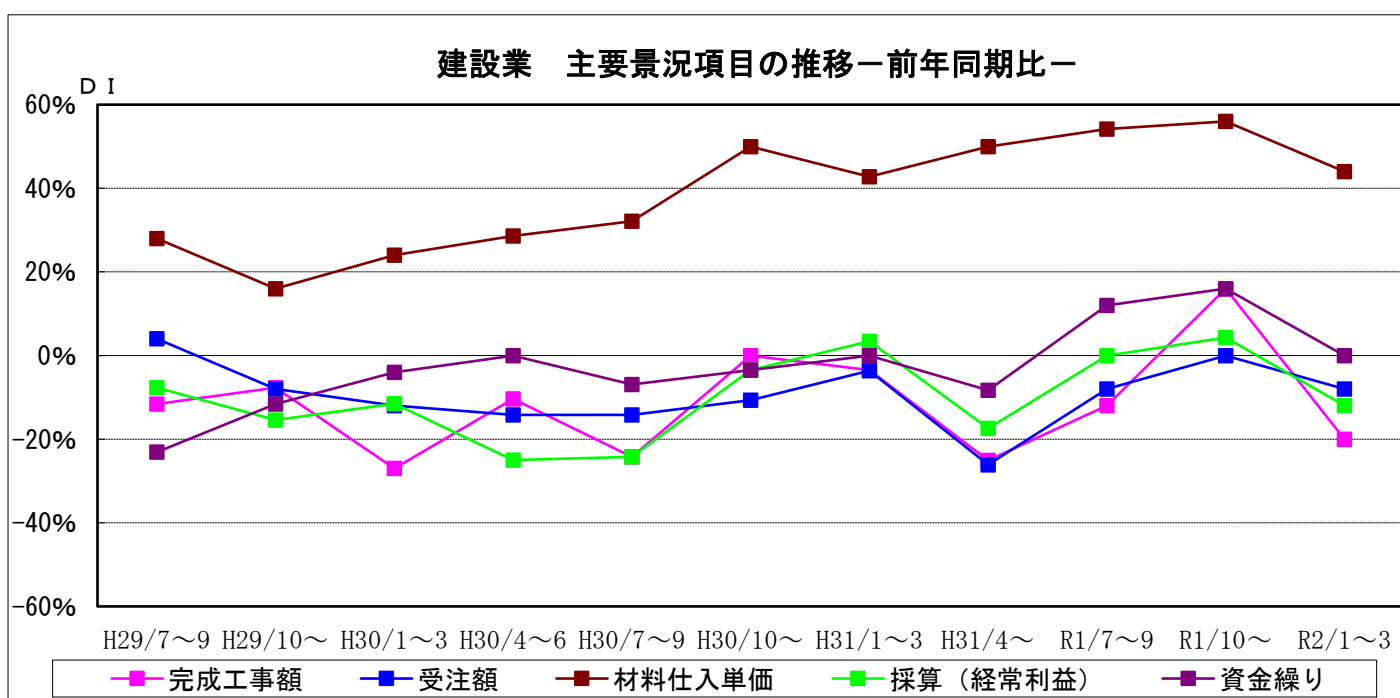
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲16.0。前期の13.7から▲29.7ポイントと大幅に下降した。
 来期見通しは、▲4.3と上昇が見込まれる。



建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

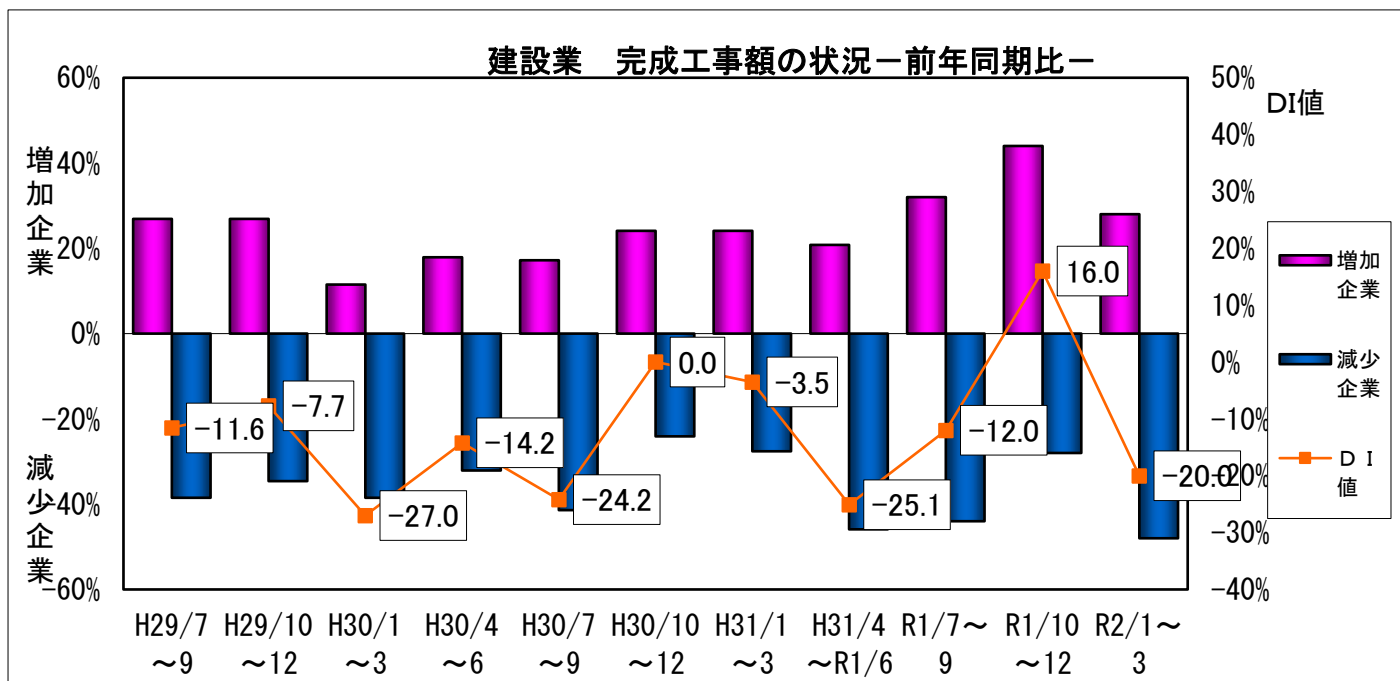
	前々期 (R1年7月 ~9月)	前期(A) (R1年10月 ~12月)	今期(B) (R2年1月 ~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲12.0	16.0	▲20.0	▲36.0	▲24.0
受注額	▲8.0	0.0	▲8.0	▲8.0	▲16.6
材料仕入単価	54.2	56.0	44.0	▲12.0	24.0
採算（経常利益）	0.0	4.3	▲12.0	▲16.3	▲24.0
資金繰り	12.0	16.0	0.0	▲16.0	▲16.0



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

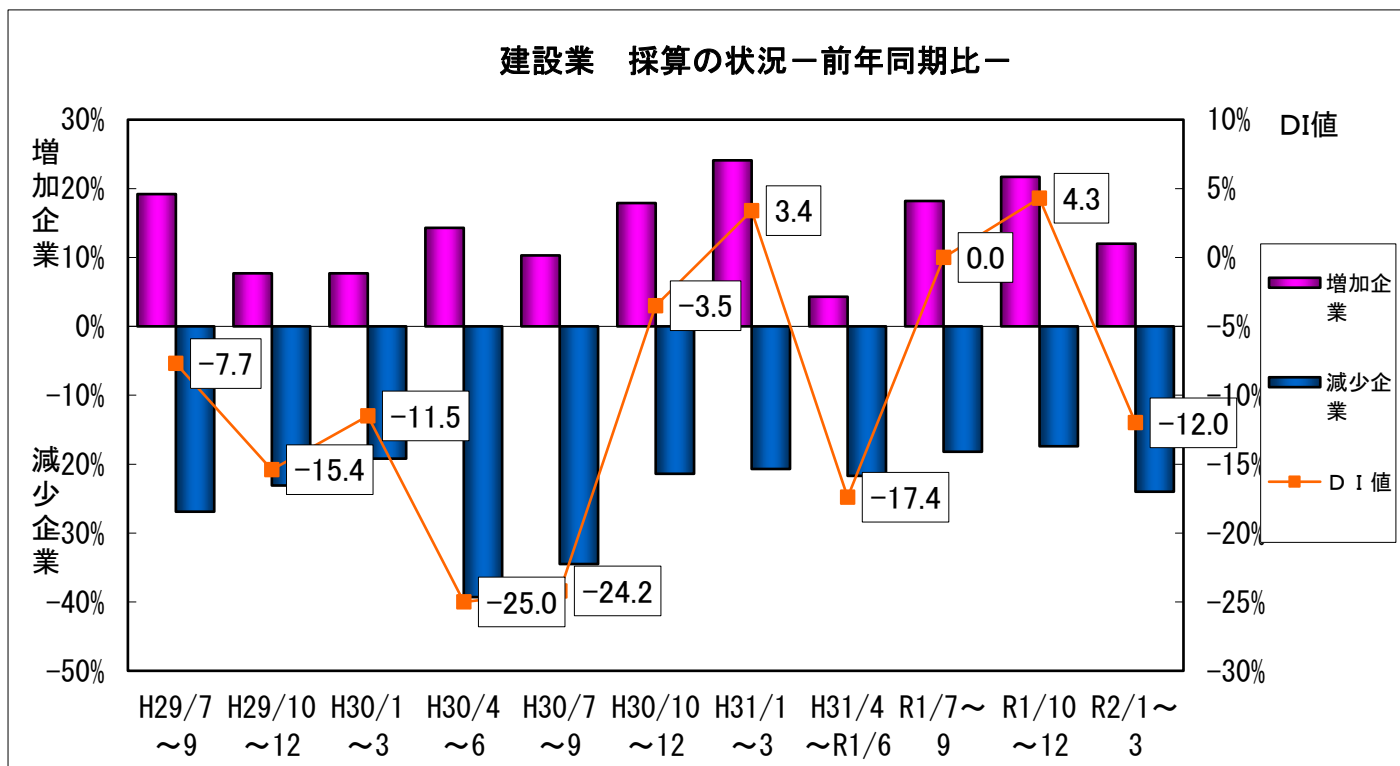
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は▲20.0。前期の 16.0 から▲36.0 ポイントと大幅に下降した。
来期見通しは▲24.0 とさらに下降の見込み。



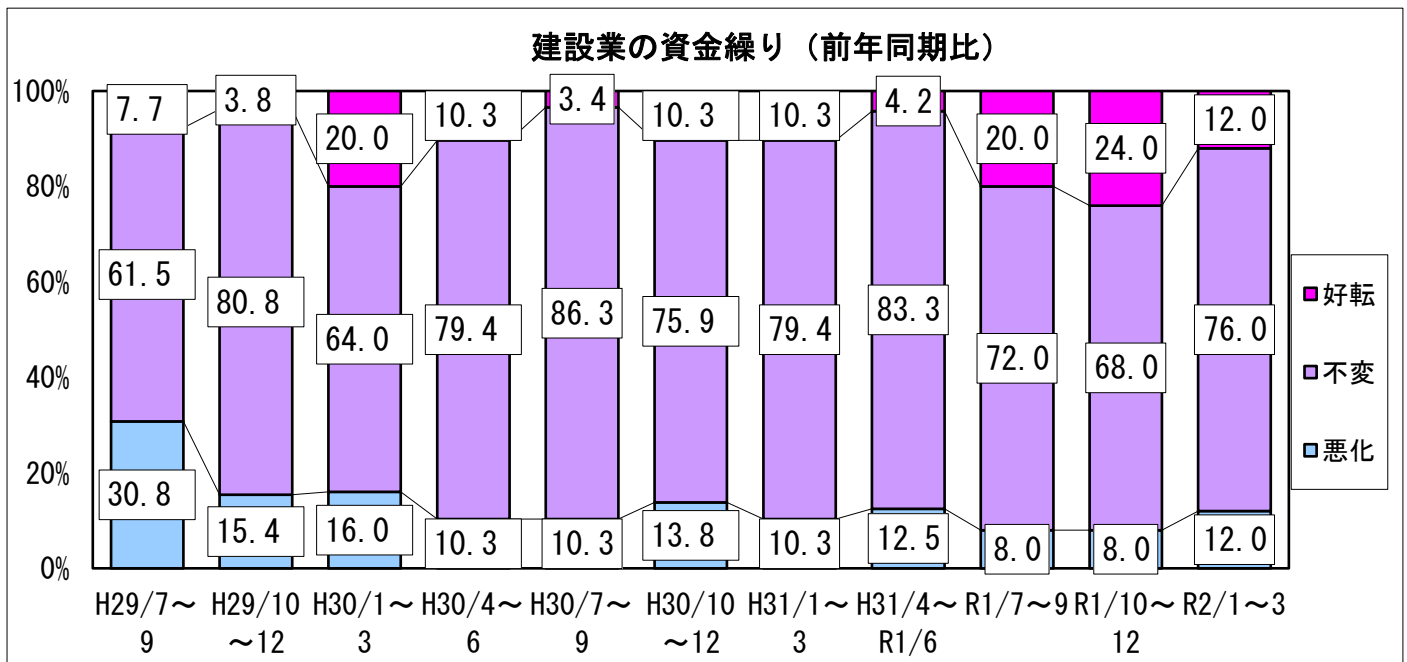
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値▲12.0。前期の 4.3 から▲16.3 ポイントの下降となった。
来期見通しは、▲24.0 とさらに下降の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は0.0。前期の16.0から▲16.0ポイントの下降となった。
来期見通しは、▲16.0とさらに下降する見込み。

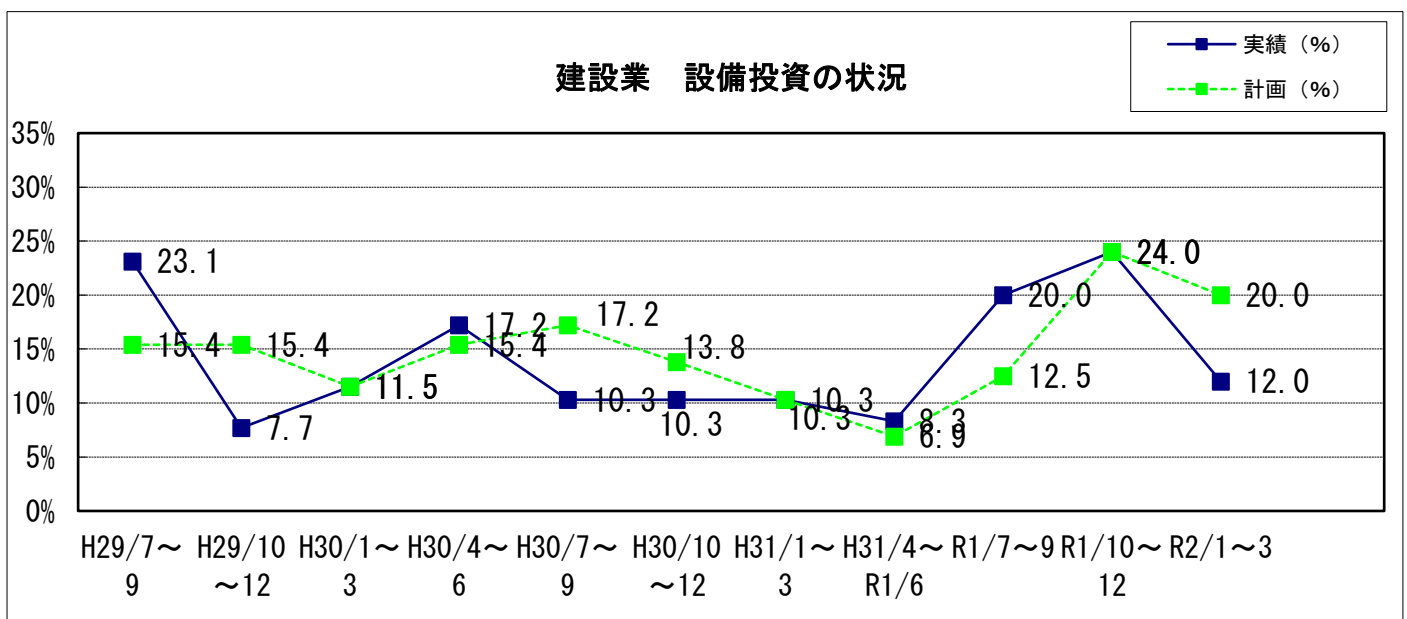


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	6	0	0	3	3	0	0	0	0	19
前期実施 (%)	24.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.0
今期実施 (実数)	3	1	1	1	2	0	1	0	1	22
今期実施 (%)	12.0	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	33.3	88.0
来期計画 (実数)	5	0	0	4	1	1	1	0	0	20
来期計画 (%)	20.0	0.0	0.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	80.0

今期設備投資を実施した企業は3社（12.0%）。前期（令和元年10月～12月期）の実施企業6社（24.0%）からは減少した。来期は5社（20.0%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「大企業の進出による競争の激化」 (前期 38.1%→今期 26.1%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 33.3%→今期 39.1%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 42.9%→今期 39.1%)
- ・ 「民間需要の停滞」 (前期 19.0%→今期 21.7%)

となっている。

